

[20] B

次の文章は、「和泉式部日記」の中で、帥宮そちのみやが、地方へ下る親しい女性への惜別の歌の代作を、和泉式部に依頼した一節である。これを読んで、あとの問に答えよ。

かくて、^①つごもり方にぞ御文ある。^②日ごろのおぼつかなさなど言ひて、^③あやしきことなれど、日ごろの言ひつる人^アなむ遠く行くなるを、あはれと言ひつべからむこと^イなむ一ツ言はむと思ふに、^④それよりのたまふことのみ^ウなむ、^⑤さはおぼゆるを、一つのたまへ」とあり。あなしたり顔と思へど、さはえ聞こゆまじ、と聞こえむもいとさかしければ、「のたまはせたることは^⑥いかでか」とばかりにて、

A 「惜しまるる涙に^⑦かげはとまら^エなむ心も知らず秋はゆくとも
まめやかにはかたはらいたきことにも侍るかな」とて、端に「さて、

B 君をおきていづち行くらむ我だにもうき世の中にしひてこそふれ」
とあれば、「^⑧思ふやうなりと聞こえむも、見知り顔なり。あまりぞ推しはかり過ぐい給ふ、うき世の中と侍るは。

C うち捨てて旅行く人はさもあらばあれまたなきものと君し思はば

〔出題校〕

実践女子大

〔重要語句〕

- かくて
- つごもり方
- 文
- 日ごろ
- おぼつかなさ
- あやし
- あはれ
- のたまふ
- さ
- おぼゆ
- あな
- したり顔
- えく打消
- 聞こゆ
- いと
- さかし
- のたまはず
- いかで
- かけ
- まめやかなり
- かたはらいたし

ありぬべく、なむ」とのたまへり。

問一 歌ABCのそれぞれの作者はだれか。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 帥宮 イ 和泉式部 ウ 帥宮の親しい女性 エ 和泉式部の親友

A		B		C	
---	--	---	--	---	--

問二 傍線部①「つごもり方」とは、陰暦何月の月末を指すか。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 九月 イ 十月 ウ 十一月 エ 十二月

問三 傍線部②「日ごろのおほつかなさ」はここではどういう意味か。最も適当なものを、次の

中から選び、記号で答えよ。

- ア 平生の憂鬱さ イ 毎日の不安感 ウ しばらくの御無沙汰
エ 長い闘病生活のやつれ

- 侍り
○いづち
○うし
○世の中
○ふ(経)
○給ふ
○さもあらばあれ
○またなし

問四 傍線部③「あやしきことなれど」と言った理由はなにか。最も適当なものを、次の中から

選び、記号で答えよ。

- ア 自分がこれほど愛しているのに旅立って行ってしまったから
- イ 「あはれ」と言っただけなのに黙って行ってしまったから
- ウ 旅立った女性のことばがどう考えても納得できなかったから
- エ 相手の気持ちを踏みにじるように具合がわるかったから

問五 傍線部④「それ」とは何を指すか。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア つごもり方
- イ 日ごろ
- ウ 帥宮
- エ 和泉式部

問六 傍線部⑤「さ」は、前文のどのことばを受けるか。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア あやしきこと
- イ 日ごろもの言ひつる人なむ遠く行くなる
- ウ あはれと言ひつべからむこと
- エ それよりのたまふこと

問七 傍線部⑥「いかでか」の後に省略されたことばがある。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア あらむ イ 侍らむ ウ 聞こえむ エ のたまはむ

問八 傍線部⑦「かげ」とは何を指しているか。次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 月影 イ 灯影 ウ わたしの姿 エ あなたの姿

問九 傍線部⑧「思ふやうなり」に含まれている気持ちは、どのようなものか。最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 歌が期待どおりのできばえであった
イ 別れ話がうまくいって都合がよかった
ウ 歌のことばのようにこの世は憂鬱である
エ あなたと二人だけになれて幸せである



問十 歌Cにこめられた、この歌の作者の気持ちはどのようなものか。最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えよ。

- ア もう後はどうなってもよいというなげやりな気持ち
- イ そうなつてもしようがないというすてばちな気持ち
- ウ 過去の恋愛などにはとらわれない希望に満ちた思い
- エ 残された者どうしで愛を再び確かめえたという思い



問十一 ここには代作された歌への返歌は記されていないが、その理由はなぜか。最も適当なもの、次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 返歌が作れなかったから
- イ 返歌が返されて来なかったから
- ウ 返歌がたいそう下手だったから
- エ 返歌などどうでもよかったから

問十二 傍線部アイウエオの五つの「なむ」のうち、一つだけ意味の異なったものがある。これを選び、記号で答えよ。